

□事業内検査済標章の申込 (令和5年用)

以下5点、用紙をご提出ください。

- ①標章等購入申込書「様式2-1」
- ②特定(定期)自主検査等有資格者リスト「様式2-2」
- ③資格証(写)・・・裏もある場合は両面、2～3枚綴りのものはすべての写し。
※クレーン用標章購入の場合は、クレーン定期自主検査者資格証の写しも提出してください。
- ④特定自主検査対象保有機械一覧表「様式2-3」・・・クレーン部分の型式・番号も記入。
解体用のアタッチメントは、「様式2-4」解体用アタッチメントの保有機械一覧表に記載、
ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにしてください。
- ⑤前年実施の記録表(写)・・・標章購入対象機械分。

1枚目:表題部ページ(-01)のみ。

(保有機械一覧表に記載の順に重ねて添付)

※新車の場合は保証書にある「次回検査日」の書面コピー、中古車で記録表が無い場合は、機械全体と機種機番が記載された銘板の写真2枚を添付してください。

※不整地運搬車で前々年実施の場合は、前々年の記録表を提出してください。

※保有台数が15台を超える場合:保有台数分が記入されている検査台帳(写)と無作為に抽出した10台分の記録表(写)(1枚目(-01)のみ)の提出で結構です。
検査台帳がない場合は全台数分の記録表を提出してください。

注:検査台帳は検査者名の記入があるもの。

書類不足のないようご確認のうえ、お申込みください。

- ・申込書等に記載されている《注記》をご確認のうえ、記入申込みください。
- ・年間の必要数をまとめて申込み下さい。社印、代表社印又は責任者印ともに捺印の原紙を送付。
- ・〈後日、追加で標章を購入する場合〉上記のうち①,④,⑤の3点を提出してください。
 - ④特定自主検査対象保有機械一覧表:追加で標章を購入する機械が分かるように、一覧表の番号に○等を付記してご提出ください。
 - ⑤前年実施の記録表:追加で標章を購入する機械の記録表のみ、提出してください。
(年初回申込時に提出済みの場合でも、再度のご提出をお願いいたします。)
- ①④⑤以外にも場合により、③検査資格証の提出を依頼する場合がございます。

<送付先>

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 新潟県支部

〒950-0961

新潟市中央区東出来島11番16号

TEL 025-285-4699

FAX 025-285-4685

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会
新潟県 支部長 殿

令和 年 月 日

(申込者) 〒 TEL FAX
所在地

令和 5 年
初回・追加
(いずれか該当する方に○)

(フリガナ)
会社名 社
(フリガナ)
代表者職、氏名 印
又は責任者職、氏名

標章等購入申込書

担当者名

区分 (いずれか該当する方に○)		会 員 (会員番号:) 一 般			顧客番号 (支部で記入)				
検査実施 事業所	事業所名								
	所在地	〒			TEL		FAX		
検査者人数		名 (詳細は「様式2-2 特定(定期)の特定自主検査有資格者リスト」に記載)							
特定自主 検査	特定自主検査を実施する機械の種類	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械※	基礎工事用 機械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	合 計
	保有台数 (うち1年以内に新たに 保有した台数)	台	台	台	台	台	台	台	台
	(うちアタッチメント保有台数)	()	()	()	()	()	()	()	()
	検査済標準購入数 (アタッチメント分は 含まず)	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
	検査済標準番号 (支部で記入)	自No. ~至No.							
アタッチメント (解体機用) 検査済シール	大 枚			小 枚					
定期自主 検査	定期自主検査を実施する機械の種類	クレーン機能を備えた油圧ショベルの クレーン部分 (略 建機付属クレーン部分)			ショベルローダー等			合 計	
	保有台数 (うち1年以内に新たに 保有した台数)	() 台			() 台			() 台	
	検査済標準 購入数	枚			枚			枚	
	検査済標準番号 (支部で記入)	自No. ~至No.							
月例検査済シール購入数 単位:シート、1シート110枚		シート		2年目月例検査済シール 貼付用台紙購入数		枚		整理番号 (支部で記入)	

前年の特定(定期)自主検査実施状況 (実施期間 令和4年1月1日から令和4年12月31日迄の実施台数)

機械の 種 類 実 施 台 数	特定自主検査							定期自主検査	
	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械※	基礎工事用 機 械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	建機付属 クレーン 部分	ショベル ローダー等
事業内 検査	台	台	台	台	台	台	台	台	台
検査業者 委託検査	台	台	台	台	台	台	台	台	台

《注記1》 毎年初回標準購入時には下記書類を添付して下さい。

① 「様式2-2」特定(定期)自主検査等有資格者リスト。年初回のみ資格証(写)も提出(裏面がある場合は両面)

② 「様式2-3」特定自主検査対象保有機械一覧・・・全保有機械を記入。

③ 標準購入当該機械の前年の特定自主検査記録表の写し(1枚目(-01)のみ可)。

添付する前年の記録表は機械一覧記載の順に並べ、標準購入全台数分を添付して下さい。尚、新車の場合は保証書にある

「次回検査日」書面の写し、中古車等で前年の記録表が無い場合は当該機械の写真(全体と機種番号等記載の銘板)を添付。

※解体用のアタッチメントを保有している場合は「保有台数」および「実施状況」にその台数も含めて記入して下さい。

《注記2》 一旦頒布した標準の返還は受けません。

特定（定期）自主検査対象保有機械一覧表

令和 年 月 日現在

注) 全保有機械の内、今回標章購入する(検査する)機械の番号欄に
↓ ○をつけてください。全保有台数分標章を購入する場合は、○不要です。

事業所名

番号	機械等の種類 (A-I)	機械の名称	メーカー名	機種・型式	製造番号	クレーン 型式・番号 (不明の場合 つり上げ荷重 t 数)	前回の特定自主検査	
							貼付標章番号 (クレーン部分貼付 標章番号)	実施年月日
○例	C	油圧ショベル	キャタピラ	312E	sacl000	2.9t	400000 (15000)	R 4年 5月 0日
1							()	R 年 月 日
2							()	R 年 月 日
3							()	R 年 月 日
4							()	R 年 月 日
5							()	R 年 月 日
6							()	R 年 月 日
7							()	R 年 月 日
8							()	R 年 月 日
9							()	R 年 月 日
10							()	R 年 月 日
11							()	R 年 月 日
12							()	R 年 月 日
13							()	R 年 月 日
14							()	R 年 月 日
15							()	R 年 月 日
16							()	R 年 月 日
17							()	R 年 月 日
18							()	R 年 月 日

《注記1》 機械等の種類 A:フォークリフト B:不整地運搬車 C:整地・運搬・積込用、掘削用機械
D:基礎工用機械 E:締固め用機械 F:コンクリート打設用機械 G:高所作業車
(定期) H:フォークローダー I:ストラドルキャリア

《注記2》 新車または中古車を購入した場合は、貼付標章番号欄に「新車」または「中古車」と記入し、実施年月日欄には納入日を記入して下さい。

《注記3》 解体用のアタッチメントを保有している場合は、解体用アタッチメントの保有機械一覧表(様式2-4)に記載し、ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにして下さい。

特定自主検査対象保有機械一覧表(検査対象保有機を記入)

令和 年 月 日 現在

注) 全保有アタッチメントの内、今回標章購入する(検査する)機械の番号欄に

事業所名

↓ ○をつけてください。全保有台数分標章を購入する場合は、○不要です。

番号	機械の名称	メーカー名	装着予定車両の 機種・型式	アタッチメントの重量	前回の特定自主検査	
					貼付標章番号 (ベースマシンの貼付 標章番号を記入)	実施年月日
1						R 年 月 日
2						R 年 月 日
3						R 年 月 日
4						R 年 月 日
5						R 年 月 日
6						R 年 月 日
7						R 年 月 日
8						R 年 月 日
9						R 年 月 日
10						R 年 月 日
11						R 年 月 日
12						R 年 月 日
13						R 年 月 日
14						R 年 月 日
15						R 年 月 日
16						R 年 月 日
17						R 年 月 日
18						R 年 月 日
19						R 年 月 日

《注記》解体用のアタッチメントを保有している場合は、解体用アタッチメントの保有機械一覧表(様式2-4)に記載し、ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにして下さい。